

# 宛先制御設定を使用した自分のアウトバウンドメールに対するレート制限

## 目次

[概要](#)

[症状：メールログの 421 または 451 エラーコード](#)

[Google / Gmail](#)

[Yahoo](#)

[他の MTA](#)

[宛先制御について](#)

[Gmail / Google アプリの宛先制御](#)

[Yahoo の宛先制御](#)

## 概要

このマニュアルでは、Eメールセキュリティアプライアンス (ESA) の宛先制御設定について説明します。

## 症状：メールログの 421 または 451 エラーコード

大量の電子メールが特定の電子メールドメインに短時間で送信されると、受信サーバで一時的に電子メールトラフィックが遅延し、次のようなメッセージが表示されることがあります。

### Google / Gmail

```
450, "4.2.1" The user you are trying to contact is receiving mail too quickly.
Please resend your message at a later time. If the user is able to receive mail at
that time, your message will be delivered. For more information, review this article.
```

### Yahoo

```
"421 Message from x.x.x.x temporarily deferred" or "451 Message temporarily deferred".
```

### 他の MTA

```
"451 4.4.0 Primary target IP address responded with: ""421 4.2.1 Unable to connect."
"421 Too many concurrent SMTP connections; please try again later"
```

SMTP は、2 つのサーバ間のカンバセーションと見なすことができます。これらは受信者により送信 ESA のレート制限ができる、自己管理システムです。宛先制御を使用すれば、指定した時間のしきい値に達するまで、電子メールの送信はブロックされます。ESA の宛先制御により、特定ドメインへの通信を予防的にレート制限できます。

# 宛先制御について

宛先制御は、シスコ E メール セキュリティ アプライアンス ( ESA ) が大量の接続を開かないように、ESA で使用できます。接続ごとのメッセージ量も、少ない値に減らすことができます。

## Gmail/Google アプリの宛先制御

[受信制限に関する Google のガイドに従ってください](#)

## Yahoo の宛先制御

[受信制限に関する Yahoo のガイドに従ってください](#)

ドメイン固有の宛先制御を実装します。

Yahoo ドメインの宛先制御の例。

注: サービスの条件は随時受信者の会社により変更される可能性があるため、シスコではこれらの制限がお客様のシナリオに最適な制限であると保証できません。

- 20 の同時接続
- 接続ごとに 5 件のメッセージ
- 1 分ごとに 20 人の受信者

ESA で、[GUI] > [Mail Policies] > [Destination Controls] を選択します。

[Add Destination] をクリックします。

送信し、変更を確定します。

検証します。

メール ログを調べて同様の 421 エラーを探し、必要に応じてカスタム宛先制御を変更します。